

詩篇通読 第3巻 その前に・・・

「ケルビムに座しておられる主」という名で呼ばれていた神の箱（歴代誌 第一 13章6節）

幕屋の至聖所にある契約の箱の3つの宝と香壇

第二の垂れ幕のうしろには、至聖所と呼ばれる幕屋があり、そこには**金の香壇**と、全面を金でおおわれた**契約の箱**があり、箱の中には、**マナの入った金の壺**、**芽を出したアロンの杖**、**契約の板**がありました。また、箱の上で、**栄光のケルビム**が「**宥めの蓋**」をおっていました。（ヘブル人への手紙 9章3～5節）

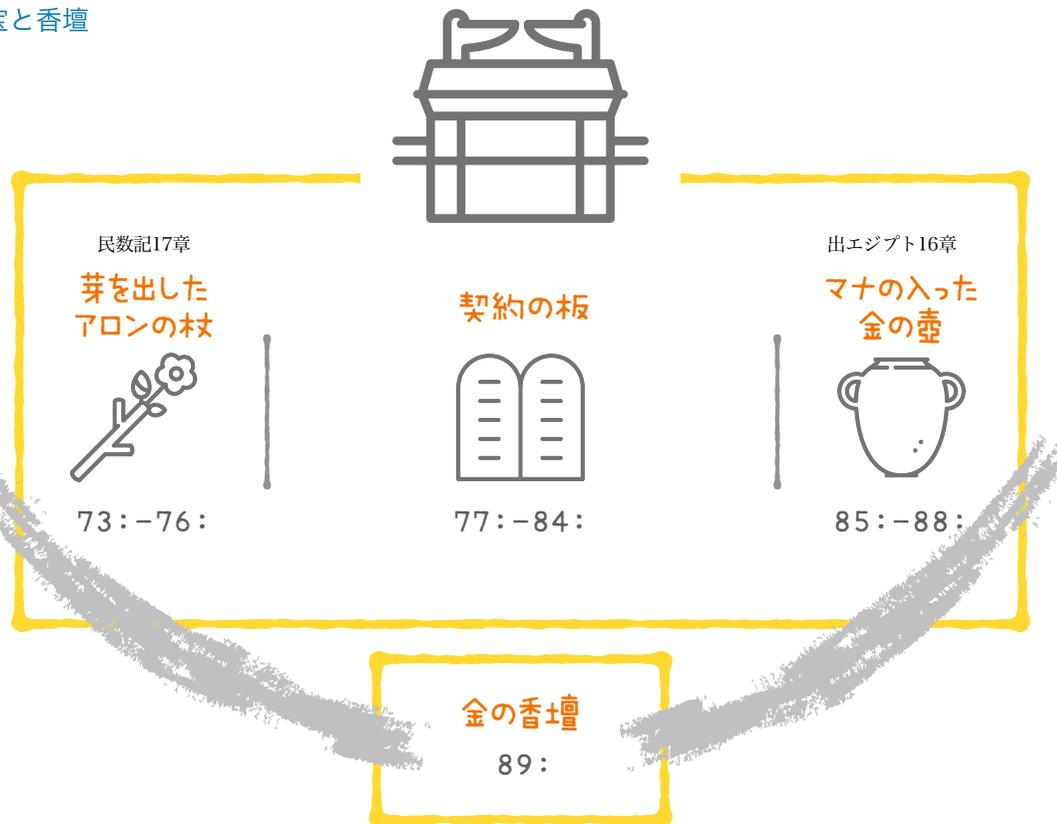
十戒 #1-#4 (主を愛せよ)

(第1戒)
「わたしは、あなたをエジプトの地、奴隷の家から導き出したあなたの神、主である。あなたには、わたし以外に、ほかの神があつてはならない。」

(第2戒)
あなたは自分のために偶像を造ってはならない。
(略) わたしを愛し、わたしの命令を守る者には、恵みを千代にまで施すからである。

(第3戒)
あなたは、あなたの神、主の名をみだりに口にしてはならない。主は、主の名をみだりに口にする者を罰せずにはおかない。

(第4戒)
安息日を守って、これを聖なるものとせよ。あなたの神、主が命じたとおりに。六日間働いて、あなたのすべての仕事をせよ。七日目は、あなたの神、主の安息である。(略) あなたは自分がエジプトの地で奴隷であったこと、そして、あなたの神、主が力強い御手と伸ばされた御腕をもって、あなたをそこから導き出したことを覚えていなければならない。それゆえ、あなたの神、主は安息日を守るよう、あなたに命じたのである。(申命記 5章6～15節)



巻物を受け取ったとき、四つの生き物と二十四人の長老たちは子羊の前にひれ伏した。彼らはそれぞれ、堅琴と、香に満ちた金の鉢を持っていた。香は聖徒たちの祈りであった。彼らは新しい歌を歌った。
(ヨハネの黙示録 5章8～9節)

キリストのことが、あなたがたのうちに豊かに住むようにしなさい。知恵を尽くして互いに教え、忠告し合い、詩(詩篇)と賛美と霊の歌により、感謝をもって心から神に向かって歌いなさい。
(コロサイ人への手紙 3章16節)



ダビデが任命した歌うたいアサフ、ヘマン、エドトン

それから、レビ人の中のある者たちを任命して主の箱の前で仕えさせ、イスラエルの神、主に向かってその御名を呼び、告白し、賛美するようになった。かしらはアサフ、彼に次ぐ者は、ゼカリヤ、エイエル、(略) 彼らは琴や堅琴などの楽器を携え、アサフはシンバルを響かせた。
(歴代誌 第一 16章4～5節)



賛美しながら預言する、先見者ヘマン

また、**ダビデ**と軍の長たちは、**アサフ**と**ヘマン**と**エドトン**の子らを奉仕のために取り分け、**堅琴**と**琴**と**シンバル**に合わせて預言する者とした。(略) 王の先見者**ヘマン**の子で、神のこぼを通して(王の)角を高く上げる者たちであった。
(歴代誌 第一 25章1～5節)

ソロモンの神殿の歌うたい

また、歌い手である**レビ人**全員、すなわち、**アサフ**、**ヘマン**、**エドトン**、および彼らの子たちや兄弟たちも、(略) まるで一人のように一致して歌声を響かせ、主を賛美し、ほめたたえた。(略) そのとき、雲がその宮、すなわち主の宮に満ちた。
(歴代誌 第二 5章12～13節)

ヨシャファテの断食 vs モアブ、アンモン、エドム

ときに、主の霊が会衆の中で、アサフ族の出である**レビ人**や**ハジエル**の上に臨んだ。(略) 彼は言った。「ユダのすべての人々、エルサレムの住民、および**ヨシャファテ**王よ、よく聞いてください。主はあなたがたにこう言われます。『この大軍のゆえに恐れてはならない。おののいてはならない。これはあなたがたの戦いではなく、神の戦いである。(略) **ケハテ**の子孫、**コラ**の子孫である**レビ人**たちは立ち上がり、大声をあげて**イスラエルの神**、主を賛美した。
(歴代誌 第二 20章)

ヒゼキヤの礼拝改革 vs アッシリア

(略) **アサフ**の子孫(略) **ヘマン**の子孫(略) **エドトン**の子孫(略) **ヒゼキヤ**王と高官たちが、**ダビデ**および先見者**アサフ**のことがをもって主を賛美する(略)
(歴代誌 第二 29章)

ヨシヤの過越祭

アサフの子孫である歌い手たちは、**ダビデ**、**アサフ**、**ヘマン**、および王の先見者**エドトン**の命令とおりにその役目に就いていた。(歴代誌 第二 35章15節)

バビロンから帰還した子孫

昔から、**ダビデ**と**アサフ**の時代から、歌い手たちのかしらたちがいて、神への賛美と感謝の歌がさざげられた。ゼルバベルの時代とネヘミヤの時代、全**イスラエル**は、歌い手と門衛のために定められた分を日ごとに渡していた。(ネヘミヤ記 12章46～47節)